

No	委員からの意見・疑義	事務局からの回答
1	<p>公共施設間連絡バスが有償運行となる際には、既存路線バスを避けた運行ルートではなく、全体を再編して幹線支線の役割分担を検討できると良いと考える。</p>	<p>ご意見のとおりでございます。実証実験の中で各地域の実情やニーズを調査し、公共交通事業者様に担っていただく部分と市で担う部分を整理し、お互いを生かした交通網が構築できればと考えております。</p>
2	<p>OKICAの利用増進への取り組みとバス利用者の車内転倒事故防止についてご理解ご協力をお願い申し上げます。</p>	<p>OKICA普及促進に向け、庁内市民窓口等でOKICA購入ができる環境づくりを図るなどの検討を進めていきたいと考えておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。</p> <p>バス利用者の車内転倒防止につきましては、走行中に席を立たないように利用者へ周知するなど転倒防止対策を行うとともに、公共施設間連絡バスにおいては、運転者への乗降時の確認と、利用者への走行中の着席を促すよう、運行管理会社へ通知しておりますが、改めて注意喚起させていただきます。</p>
3	<p>生活支援の一環として、診療所への移動で6割の方が利用しており、今後3～4割の方の支援を検討できたらと思います。</p> <p>島で住み続けて自立支援に向けた生活はトイレの設置も必須です。</p>	<p>令和5年度も引き続き津堅島での実証運行を行いながら、更なるニーズの掘起し及び持続可能な運行体系の構築に向け取り組んで参ります。</p> <p>トイレの設置につきましては移住促進事業にも関わる内容だと思われるので、担当部署へ共有させていただきます。</p>
4	<p>一度乗車しましたが、ワゴンタイプの車がとても乗りにくいと感じた。将来的に沖縄市や中城村みたいな循環バスに移行することはないのか？サンエーに寄ってほしい。料金を取らないでほしい、遠回りをしないで等の意見には、どう対応するのか？</p> <p>津堅で利用する方は少ないかと思いきや、定着しそうな感じで良かったです。</p> <p>※会議前にじゃなく、定期的にこんな意見があったや、こんな感じで進んでいます等の報告があってもいいのかなと思いました。この事案だけじゃなく、色々あるとは思いますが、添付書類をみると頑張っているんだなと思いました。</p> <p>ご多忙の中、大変感謝致します。</p>	<p>公共施設間連絡バスのご利用誠に有難うございます。</p> <p>今後の調査の中でニーズや地域の実情に応じて、車両の規模や路線を検討してまいります。現在行っている実証運行を経て、将来的な有償化を行う予定となっております。運行方法については、利用者一人一人の生活スタイルの違いにより移動実態も異なるため様々なご意見があると思いますが、今後も実証運行の中でのニーズ整理及び既存交通事業者や関係機関との協議を重ねながら本市に合った交通体系の構築を行いたいと思います。なお、令和5年度は有償化に向けた地域懇談会を実施予定でございますので、その中で有償化することの重要性や、バス停の設置の可否について丁寧に説明を行いたいと思います。</p> <p>交通会議の開催時期に前後開きがある際には、現在行っている実証の進捗などを配布できないか検討させていただきます。</p>
5	<p>運転に不安のある高齢運転者等が運転免許証を返納しやすいように、高齢運転者等から実際の意見を聞いた上で、①（公共施設間連絡バス）②（津堅島）ともルートを決定的にしてください。</p>	<p>うるま市社会福祉協議会様のご協力のもと、市内高齢者の方への免許返納に関するアンケートを実施いたしました。結果、自家用車から公共交通への利用転換条件として、「体の衰えで運転が難しいと思ったら転換する」、「免許返納者への優遇措置があれば転換する」、「自宅近くから安価かつすぐに利用できる交通環境があれば」という回答が多くなっていることから、引き続き既存公共交通と共に、誰もが快適で利便性の高い交通環境の創出に向けた取り組みを行って参ります。</p> <p>また、免許返納者への優遇措置については、現在実施されているバス運賃半額やタクシー料金10%割引等と組合せた支援策につきまして、福祉部と連携しながら協議していきたいと考えております。</p>
6	<p>資料1 モニタリング結果や乗り込み調査結果について</p> <p>これらの移動を市としてどのように評価（多いのか少ないのか）しているのか。</p> <p>無償であることから経費について触れていないと思われるが、この無償バスで経費がどのくらいかかっているのかについても示した方が良いのではないかと。</p>	<p>乗降者数につきましては、実証実験の開始後の令和4年4月時点では、実証実験前に比べ36%増となっており、令和4年4月実施のアンケートにおきましても、30%近くの方が「（実証前は）外出していなかった」、「自家用車や家族の送迎等から転換した」と回答していることから外出促進に繋がっていると評価しております。</p> <p>経費については、現在の運行経費をはじめ、現路線で有償化（200円/乗車）した際の収支率等の試算は行っておりますので、有償による実証運行へ移行するタイミングで必要に応じお示ししていきたいと考えております。</p>